（別紙３）

公表　放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2025年　2月　10日	～	2025年　3月　15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	23	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	2025年　2月　10日	～	2025年　3月　15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　3月　30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども主体の支援を大切にし、一人ひとりの特性や発達段階に合わせた支援を行っている。	・アセスメントを丁寧に行っている。 ・個別支援計画の具体化を図っている。	・支援修了後に子どもと一緒に振り返る仕組みを導入し、「できたボード」などの見える化を図る。
2	保護者の方との関係を築くためにも、日々の連絡帳や面談等できちんと情報共有ができている。	・連絡帳でのやり取り ・定期的な面談の実施 ・行事や活動の内容を共有	・事業所での支援内容と連動し、 家庭でも取り組める工夫を共有する。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動、保護者会等を開催できていない。	・過去の感染症対策の名残や習慣により、 対面の集まりが避けられている。 ・保護者の勤務状況や家庭事情により、 参加のハードルが高い。	・簡易な交流イベント（30分程度）を開催し、 ハードルを下げた継続的な関係を築く。
2	地域との連携・社会資源との連携が弱い。	・社会資源の情報や地域の取り組み内容が 事業所内で共有されていない状態にある。	・社会資源マップを作成し、スタッフ全体で 共有・活用できる仕組みを構築する。
3			